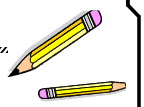
道退教支部便り
石狩・札幌

146号
全北海道退職教職員の会
道退教石狩・札幌支部
【題字】北仙書（及川建）

❖【事務局】〒063－0022 札幌市西区平和2条7丁目4－6　阿部紘司　☎・FAX 011-667-2292
❖ E-mail － kfujita@kmj.biglobe.ne.jp　藤田耕造

第21回道退教石狩・札幌支部総会・新緑の集いご案内



みなさん　お元気でしょうか。わが支部は、今年結成21年目年を迎えました。お陰さまで参加者も年毎に増え、100名前後の壮大な集いになっています。

私たちは今、東日本大震災・原発事故から、TPP 、消費税大増税、憲法改悪等の新たな国民的大運動の真っ只中に居ます。そんな時代にふさわしく、今年も会員の**過半数を参加目標**とし大成功させたいものと取り組んでいます。

うた声同好会のオープニングを始め、各同好会・各地区・生きがいの作品展など総合的な交流の場となります。大いに語って飲んで歌って、意気高くスタートを切りたいものと思います。どうぞお誘いあわせの上ご参加を！　総会は、10時から受付開始です。

▼ と　き　**5月21日**（火）　**10:00**～10:30　・受付・作品展鑑賞
10:30～12:10　**・総　会**　・米寿、喜寿記念品贈呈
12:35～14:30　**・新緑の集い**

▼ ところ　東区民センター大ホール（東区北11条東7丁目　☎　742－5500）
（地下鉄東豊線『東区役所前』　**4番出口直進**、信号渡ってすぐ）

▼ 内　容（1）作品展（絵画・書・写真・陶芸・手芸など多彩な作品群）
（2）総　会　★総会終了後に写真撮影します
（3）新緑の集い（12 時 35 分から、大懇親会100名規模を目標！）
（4）『どっこい』（第16号20周年特集号をお渡しします）

▼ 参加費　1500 円

▼ お願い（1）年会費 4000 円（ご夫婦の方 7000 円）も合わせて納入下さるようお願いします。欠席の方は、友人知人にお願いして下さい。

（2）出欠の葉書は、**4月30日**までに投函下さい。
近況報告は、出欠にかかわらず、ぜひお書き下さい。
当日、支部便り『近況報告特集号』として発行します。昨年は102名からあり、大好評でした。今年も、どうぞよろしく。

★参加キャンセルの場合は５月１４日まで必ず連絡下さい。

★年会費納入は、総会時での納入を原則にしています。欠席の方は同じ地区の方か、同好会の何方かにお願いして納入されるようお願いします。

総会作品展への出品を！

例年、総会会場を取り囲む作品群は壮観です。道退教のみなさんの多彩な趣味の世界を垣間見ることが出来ます。この作品展から刺激をうけ書道や水彩画、山岳写真へとすすまれた方もおられるほどです。どうぞ、今年も沢山の作品を持ち寄り交流の輪を広げたいものです。よろしくお願いします。

☆作品例　　※　・同好会の掲示発表にも活用して下さい

・絵画（水彩、油彩、切り絵、デッサン、絵手紙、版画、マンガなども）

・書（条幅、短冊、色紙、掛け軸、詩、ベン字など）

・手芸（編み物、刺繍、さしこ、キルテング、押し絵、ちぎり絵、クラフトなど）

・陶芸（今年もぜひお願いします）

・写真（同好会や行事のスナップなども）

・詩集、同人誌、家族写真、自費出版物、年賀状など

☆作品の搬入

・搬入は前日までに係と連絡して準備を願います。

・当日持参の場合8:50~9:30まで。準備の都合上時間厳守願います。

☆搬出　当日終了次第

☆出品の連絡　〇同封の葉書に、種類、点数、一点ずつの作品名を記入下さい。

〇担当連絡先　小川美智子　☎・891－8314　・FAX895－9097

須藤清三　☎・FAX　846－1214

藤嶋千惠子　☎・　090－4875－1912

藤田耕造　☎・FAX　741－2560

会計・監査委員会

（相澤道男・館村章・地蔵幸信 会計監査委員）

■と　き　5月14日（火）11:00～　　■ところ　道教組会議室

お忙しいところよろしくお願いいたします。

■地区世話人の皆さん、会場設営にお手伝いお願いします▼

作業開始 9時　　▼ 作業終了10時

▼作業内容　①机椅子設営　②作品展パネル、作品展示　③ステージ設営など

「どっこい」16号丁合作業に手を貸して下さい

今号は20周年記念特集号ですので、人手がたくさん必要です。

作業後の清々しさを味わうのも楽しいですよ。完成が楽しみです。

■4月30日（火）　1時～3時　■道教組会議室（北9・東1労働センター3F）

震災・原発情報

報告とお礼

＜震災避難者支援＞「厚別・白石子育てクラブ」

（事務局　原田　勇　）☎・FAX　898-1877

みなさんのご支援を受けながら、厚別区に避難している震災者支援をほぼ2年間行ってきました。今の時期、保護者も含めて子どもたちは、「トラウマ反応」が活性化するといわれています。

ある程度、食・睡眠が保障され、生活の場も確保されると、今まで緊張していた身体が解放され、記憶の蓋が開き、乱暴な言動をとったり、今まで出来たことが出来ないという退行現象を示したりします。私たちが支援している子どもたちにも同じような状況が見受けられます。

今後これらのことに配慮しながら子どもたちと向き合って支援活動を進めていきたいと考えています。

■2012年度　賛助会費・募金等の使用内容を報告します

▼ 収　　入　136、126円　　▼ 支　出　92、124円

▼ 支出内訳　・秋の藻岩山・真駒内バス遠足　66、046円

（バス代、ミニケーブルカー代、保険、弁当代など）

・Xマス会　8、899円（みかん代、会場費、謝礼・交通費）

・会場費　6、700円　（打ち合わせ・当日の会場）

・事務費　10、479円（コピー代、ネームプレート代、電話代）

・繰越金　44,002円　（136,126－92,124＝44,002）

■2013年度の計画

今年度も賛助会費・募金等をよろしくお願いします

4月20日（土）第13回「子どもふれ合いクラブとミニお茶会」＊「ハンドマッサージ」の会

5月18日（土）　第14回「子どもふれ合いクラブとミニお茶会」　＊教育相談・懇談会

6月22日（土）　ピクニック「北海道開拓の村」「川下公園」

7月29日（月）　第15回「子どもふれ合いクラブとミニお茶会」　＊社会福祉士相談会

9月21日（土）　秋の遠足　藻岩山（展望台）、さけ科学館　「モエレ沼公園」バス1台利用　10月19日（土）第16回「子どもふれ合いクラブとミニお茶会」＊「ストレッチヨガ」の会

11月16日（土）　第17回「子どもふれ合いクラブとミニお茶会」＊ミニお茶会　※　クリスマス会実行委員決定（子ども5名、保護者3名、スタッフ2名）

12月22日（土）　「クリスマス会」、バルーンアーティスト、劇団一揆など

1月　8日（水）　いなり公園スキー教室

1月13日（月）　藻岩山スキー教室

2月21日（土）　＊社会福祉士・教育相談会

第18回「子どもふれ合いクラブとミニお茶会」

3月23日（土）　「卒業・進級をお祝いする会」

〈写真〉スキー教室

＊米寿　1925年生まれ（2名）
・石井 安幸さん　・深瀬 幸夫さん
＊喜寿　1936年生まれ（5名）
・秋元 伸一さん　・秋山 皇蔵さん、
・樺沢 昌平さん　・櫻井 貞さん、
・澤又 隆夫さん

会員一同、心より長寿をお祝い申し上げます。

戦前、戦中、戦後と文字通り激動の世紀を生き抜いてこられました。この間、誰にも分かる授業と楽しい学校づくりを、平和憲法と民主教育を守るため学テ、勤評、安保を闘ってこられた方々です。心より敬意と感謝の意を表します。

どうぞこれからもより一層ご健康で長寿を全うされますよう願っています。これまでに寄せられた文と写真をご紹介いたします。

石井 安幸

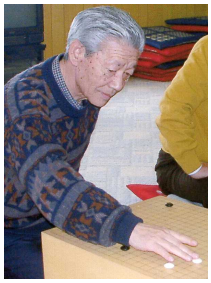
国鉄千歳線の土手の林に沿った特別養護老人ホーム「青葉のまち」のショートステイに四年間で累計四百日を越しました。

ファイル式のショートステイ日記も十四冊目に入りました。

高齢者の療養施設入居の状況はというと、何処の施設も女性が八割を占めているようです！

「歌」や、三階広場の「入居者の体操」まで八割を占めています！。大学生も時折参観に来たり、この仕事の将来性も伺われます。

「陶芸」の作品を造ったり、草花のスケッチをしたり、楽しませてもらっています。



いつまで続くだろうか

秋元　伸一

二十歳を迎えた一九五六年、三笠から根室へ向かう列車の中で、夢と不安の混じった気持ちで落ち着かない私でした。

それから四十年間、教師生活の中で子どもと向かい合いながら、考えてもいなかった北教組専従を含め退職までつとめた組合活動は、教育実践の多くの記憶と共に心の中に強く、大きな宝として残りました。

一九九六年退職後、道東勤医協ねむろ医院の建設と友の会活動、年金者組合の設立と役員で育てられた活動は、当地へ来てからも続けられていて〝年なんだから無理するなよ〟と自分の心に言い聞かせながら仲間の後について歩んでいます。

私の近況

樺澤　昌平

最近、体力の衰えを感じることはあるが「喜寿」を意識することもなく過ごしていた。「喜寿を迎えた感想を…」と求

められ、改めて考えてみた。

退職してから喜寿を迎えるまで、直接、間接に「余市ふれあい農場」に関わって過ごしてきた。これから先はどう過ごすのか自問してみた。以前から考えていたことなのだが、二つのことに取り組む出発点にしようと思った。

一つは、ボランティア活動の記録をまとめ、後を担ってくれる方々に参考にしてもらえれば幸いだと思うこと。そのため、遅ればせながら、パソコンを習い始めた。資料をひっくり返しながら、少しずつパソコン入力を始めたがなかなか進まない。

二つ目は、健康寿命（自分のことを自分でできる年齢）を少しでも長く保てるよう、土から離れずに生活していくことだ。

私は目が悪いので、現職中から畑を借りてブルーベリーを作っていたのだが、「余市ふれあい農場」に関るようになってからは試作用の畑として使ってきた。現在は『共同菜園』として石澤さん、藤田弘子さんに参加してもらいながら継続している。昨年は『支部厚別地区の会』の皆さんが畑を訪問してくれた。離農した酪農家の方も時々手伝ってくれる。できるだけ多くの人に菜園を訪ねてもらおうと思い、休憩小屋も作った。畑の傍らで様々な学び合いや交流ができるといいなと思っている。

孫と散歩

（喜寿を目前にして）

櫻井　貞

散歩をねだっている孫に、私は「どこへ」、「あっちも、こっちも、来る所」。散歩道は，鉄道と並行して、駅まで、三百メートル程続いています。

二人で大きく手を握って歩き始めました。その間、孫は前後をさかんに振り返っていたが、やがて急ぎ足となり、「前から来た」と踏切まで走りましたが間に合わず、左から右へと走る電車をあ然とした顔で眺め、小さく「行っちゃった」とつぶやくように言った。

「こっちから来た」、十メートル先の踏切まで急ぎました。孫は、豆粒程の電車が、だんだんと近づいてきた時は、ニコニコして手をはたいていたが、目の前を通る時は、耳に手をあて一言も発せず、にらみつけるように、ジーッと、その物体を見ていた…が、通過したとたん「ワー」と叫んだ。「亨太よかったなあ」「うーん。またこようね」、「わかった」、孫は三歳三ヶ月の時。

自分の足で歩く楽しさ

澤又　隆夫

苫小牧から来ました。周辺には、藻岩山、円山、手稲山など手軽に登れる山も多く、週に何回か出かけています。

目下、車もやめ自分の足で歩く楽しさも満喫しています。森や林の中で鳥たちのさえずりや虫の音を耳にしながらの山道にも格別の味があるものです。

本州の白山等にも登りましたが、山といえば大雪が私の好み。群生する高山植物の見事さ、いつ見てもあきることがありません。喜寿を迎え、山歩きの魅力にもはまっているこの頃です。

仲間と共に生きがい広げて

同好会 活動報告

✦パークゴルフ

入会のお誘い

是非ご一緒にプレイを！

（事務局 舟木 寛）

待ち遠しかったシーズン到来です。５月２日から11月初旬まで毎週木曜日石狩の緑苑台パークゴルフ場で10時から18ホールのプレイです。終了後、成績発表。入賞者への賞状とお互いの健闘をたたえ合います。広々とした緑の芝上で和気藹藹のうちにも自己新記録を目指し、火花を散らす熱戦が展開されています。午後は自由で体力のある人は皿は１８ホール、３６ホールを目指して存分に楽しんでいます。

昨年度は新人の活躍や女性群のパワーアップで群雄割拠。毎回優勝者が入れ替わるほどの活況で実におもしろい展開となりました。

わが同好会は、初心者からも「ここでは誰からもせっつれることなく安心してできる。」と好評です。入場料は午前３百円。一日券では５００円。レストランなしで弁当持参を。定例会の他、36せホールの日帰りツアーや一泊ツアー、支部長杯とイベントも全開です。ぜひあなたも健康と交流の輪広がる生涯スポーツのわが同好会へ！

✦登　山

大自然を満喫しませんか

（事務局 野原 安雄）

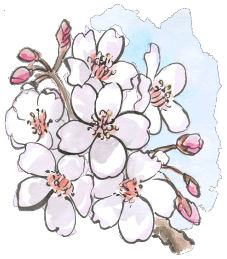
山歩会が結成されてから今年で21年。昨年は十山に１７８名が登頂。いずれも無事故、無遅刻、無断欠席なしで終了。道退教や高退教の会員とその友人・知人と広がり、目下30数名の会。

毎回の参加者は名から27名で平均18名程度。

新会員を迎えてはいますが、年ごとに高齢化していますので、この年齢階層にふさわしい山々を選んでいます。選定は納会での会員アンケートで決定。それだけに選りすぐられた山々ばかりで好評です。

今年の十一山は、すでに２月発行の支部便りに発表されています。是非あなたもご参加を！それなりの体力、脚力、気力があれば大丈夫です。今からでも間に合います。ウオーキングやトレーニングの日常化で体力や脚力を！

大自然のすばらしい景観と山のすがすがしい空気を体一杯に！生きてるって、健康ってこんなにもすばらしいものかと実感できるのが登山ですので。



✦茶　道

藤井 中枝子

この大雪で駐車のスペースがなくなり、一月からずっと休会中です。春、待ち遠しい同好会となりました。雪も溶ける4月から活動再開。つもる思いを語り合いながらも、お茶の心を学んでいこうと思います。どうぞお気軽においでください。

✦書　道

藤井 小黒智子

これまでご熱心にご指導くださっていた鳴海先生が体調を崩され静養中です。それで、目下の所会場に集まって自主研修。手本を参考に作品を仕上げ、本部に送付し、添削を受け、それをもとに練習を重ね検定作品を仕上げております。

✦踊　り

藤井 土田智子

5月21日の支部総会での発表に向け、元気の出る中村美律子の「河内男節」の練習に励んでいます。乞うご期待！

3月19日福祉センターで開催された「春の高齢者芸能大会」に竹の会を代表して高橋睦朗さんが美空ひばりさんの「流れ人」を舞い大きな拍手をもらいました。哀愁をおびた曲に合わせて舞う美しい踊りでした。

〈写真〉2013/01/24、読書同好会
右から＝亀田寿子、土田智子、室崎和佳子、大竹秀子、菊地大さんたち

✦読　書

藤井 豊村佳子

2月例会は21日を予定していましたが、悪天候のため中止となりました。3月例会は、豊村一矢作「桜」（北海道民主文学１９０号）を読んで感想を出し合いました。この「桜」は本当は二月に予定していたのですが、上記のような事情で中止になったので、作者である豊村さんの了解をいただき一ヶ月後の今回扱わせていただくことになった作品です。参加者は、筆者の豊村さんを含め８名。豊村さんからは「3・11の震災に思いを託して本作を書いた」と執筆の動機が話されました。参加者の中からは「涙が溢れてしまった。体験していないのに、昔のことを調べてこういう文章になるのか、とその文章力の素晴らしさにびっくりした」「春子の家の様子が戦後の開拓農民の様子とだぶってうかんだ」「風呂がないから、春子のような体験をしている子たちもいたのだろう」「福島（原発）と矢臼別（軍事）と辺野古（軍事）、全て巨

額のマネーにかすめ取られている。金でまみれている現実は同じ」などと、作品から話は拡がっていきました。

✦うた声コールドーン

世話人　塩谷昭子

久しぶりに斉藤康子さんの伴奏で練習、三月初めの土日は大荒れの天候でコール・ドーンも練習を休みました。23日の練習は一ヶ月ぶり。斉藤康子さんが代わりに伴奏してくださり、復習をしながら熱の入った練習となり、一時半から四時まで続行しました。

４月12日は総会なので、昨年の活動を振り返っていますが、石狩・札幌支部総会をはじめ、全道うたごえ祭典など８回も発表されているのです。みんなが元気でこんなにたくさん発表できるのは嬉しいことです。今年もこれから発表の時期となりますが、良い発表が出来るよう練習に励んでいきます。

✦囲　碁

世話人　柿崎幸至

第４回例会を３月21日午後1時から、東区民センターで行いました。

島田正樹さん、池内省子さん、藤田耕造さん、柿崎幸至の４人が集いました。

４時半頃までの３時間半、時間を忘れて対局しました。

当日は外は寒く雪模様でしたが、熱く楽しく闘いました。

一人３局づつ満足のうちに終局となりました。

今年度も楽しみたいと思います。

✦スキー

スキーツアー無事終了

世話人　加藤　活男

当初二月二七・二八日を予定していたニセコ行きは、ホテルの都合で二五・二六日に繰り上げて実施しました。

真駒内駅前集合、ぬけるような青空に好天を予想し三台の車に分乗し出発した。途中、中山峠を過ぎたあたりから雲行きがあやしくなり、ニセコ町に入るころには雪も降り出し、「ホテルニセコいこいの村」に到着、渡島・函館支部の五名と合流総勢十六名でアンヌプリスキー場に向かう。

あいにくの悪天候で雪に加えて風もつき、視界も悪くなり不満の残る半日となった。ホテルに戻り、それぞれの部屋で歓談・入浴などで過ごし会食を待つ。

六時いよいよ会食、しばし懇談の後それぞれ一言、スキー歴あり政治談義あり、日頃の感想ありで時には合いの手が入りチャチヤありで笑いを誘い和気藹々のうちに時間が過ぎていきました。二時間後、場所をカラオケボックスに移動し二次会、夕食後部屋での飲酒は早く休みたい人にとっては、大変迷惑なことであるとの配慮から、遠慮することにしてカラオケボックスを利用することとしました。飲んで歌って、しゃべって時の過ぎるのも忘れて楽しい一刻を過ごしました。

二日目。ニセコグランーヒラフでの滑走、昨日の風雪が嘘のようなスキー日和り、雪質も最高のパウダースノー、雪国

に生まれた幸せを感じながら、心いくまでゲレンデでの滑走を楽しみました。

午後一時半、駐車場に集合、渡島・函館支部のみなさんとは三回目のスキー行であり、来年の再会を約して解散しました。一年振りの交流ながら話がはずみ、全員握手で終えることができました。

〈写真〉2013/02/26　スキー同好会　ニセコひらふ
（後に見知らぬ人あり）　馬場雅、杉本邦雄
大原敏広、山田幸子、芝田容子、太田裕子、于美保子、小林仁
加藤光則　千田勉　渋谷正子　吉田国彦　加藤活男　小川昭子　多田満彦

政治と教育を語る会

三月例会 年金の話は難しいけど

講師　瀬田 弘子

三月一一日のお話は、年金者組合書記次長の吉岡恒雄さんでした。パソコン・プロジェクターを持参でスクリーンに映した資料の表やグラフを指し示しながらの説明。「年金のことは難しいから…」とおっしゃる吉岡さんの言葉に、終わったときに少し賢くなっていればよいくらいの気持ちでスタート。

この学習会の前までは、昨年の国会で成立した年金関連法で「特例水準」（政府に言わせるともらいすぎ）になっている２．５％の削減がこれから２，３年の間に３回ぐらいに分けて行われると決まったことはわかっていたので、年金が減るのは参るなあと思っていました。しかし、そのあとに描かれているシナリオについてはまったく無知でした。この日の学習会でこれに私は衝撃を受けました。マクロ経済スライドの話です。２００４年に決まった年金支給率を決める仕組みです。物価ベースに対して毎年０．９％（スライド調整率）を差し引いて年金支給率を決めるやり方です。その目的は標準年金支給水準を現役の平均手取り収入の６２．３％から２０２３年に５０．１％にするため。でも０５年度以降物価が上昇せず適用されていなかったというのです。

年金改悪の法案が次々と出される中、マクロ経済スライドも話題になったはずでしょう。言葉には聞き覚えがあったのですから。しかし、私はそこを素通りしていたようです。「特例水準」解消のあとにこのシナリオが既定方針通り実施されたらどうなるのかザワーっとしました。少し遠かった年金問題がぐっと身近になったのです。この日いただいた資料にはわからないところがたくさんありますが、改めて学習することの大切さを学んだ三月例会でした。

文芸欄

詩

楽しいパークの時間へ

佐藤 [illegible]

きのう　雨に濡れてたコースのグリーン
けさは朝日をあびてキラキラ光ってる
「きょうも元気でパークゴルフできてうれしいわね」
友の激励　かわらぬ明るい笑顔はじける
うれしい木曜日

ティグランドに立つ　クラブを握る
この緊張　ときめきがいい　気のいい友
とのスタートがうれしい

かけがいのない平和な　いこいの時間
いつか歩行困難になってしまって寝込んだとき
元気で遊んだ緑苑台でのパークゴルフあなたがかけてくれたことば　微笑み
ふり返って涙流すことがあるかもしれない

戦中・戦後を生きた苦難に満ちた吾らの時代
アジア・太平洋戦争が　あと一年続いていたら
原爆か爆撃で死んでいただろうなあ
パークゴルフのクラブを握る手に鉄砲を持たされて
ボールじゃなく弾を撃って殺人者になっていただろうか

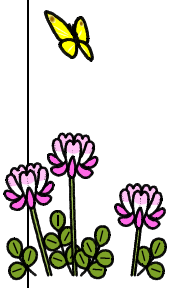
パークゴルフは　人生行路のようだ
山あり　谷あり　ラフあり　傾斜あり　起伏あり　直進あり　カーブあり
まぐれあり　まさかあり　予期せぬ落とし穴あり
しくじっても落ち込まず　希望つないで

ひたむきに前へ前へと進んだ
九つのホールは　平和憲法九条　世界平和へつながるステップのようで・・・

あなたの背中追って　あたたかな思い出
いっぱい残した
春　花咲く道であった　暑　快汗快風緑そよぐ道　秋　友情錦色に染まる道であった
あなたのファインプレー　勝ったときの謙虚なふるまい素敵だった
私達　どこかで　しくじっても　いつかどこかでは幸運があった・・・

もうすぐ　凍りつく冬の季節
でも　春はまた新しい装いでやってくる
仲間よ　そのままのすてきな笑顔で再開しよう

2012年11月1日
道退教石狩支部パークゴルフ同好会幹事



切り絵２題

（北区）渡部　務

絵手紙２題

（北広島）　手島淳子

事務局から

★支部総会
5月21日(火)
例年より早いです

■新しい仲間　どうぞよろしく　握手！（この上なく嬉しいニュース）

◇坪松一昭（つぼまつかずあき）さん

＊最終校	恵庭市立松恵小学校ー2009年退職
＊現住所	〒061−1372　北海道恵庭市恵み野南4丁目10−6
	☎　001−0123−37−6255

＊特に決まった仕事はしていません。道民教の仕事の手伝い、恵庭原発ゼロの会などの活動をしています。よろしくお願いします。

＊**同好会**＝政治と教育を語る会に入ります

◇森田宣彦（もりたのぶひこ）さん

＊最終校	北海道余市養護学校ー2013年退職
＊現住所	〒004−0022　北海道札幌市厚別区厚別南2丁目28−1−307
	☎ 001−398−4015

＊3月に引っ越しし新生活をスタートしました。生活のペースづくりをしたいと考えています。そのうちゆっくりいろいろな活動に参加させて貰えたらと思っています。

＊**同好会**＝・囲碁　・登山　・パークゴルフ　・政治と教育を語る会　に入ります

★さあ！みなさん！

メーデーで会いましょうー

第84回
メーデー万歳

5月1日(水)　午前9:30　オープニング
中島公園自由広場　★道退教の旗の下あつまれー！

＊デモ**出発前**＝ステージ前で集合写真を撮りますよ！全員集合！

＊デモ後＝労働センター内道教組会議室にて新人歓迎会・交流会(北9東1)

(歩けない人は、先に行っていて下さい)

★未来を担う子どもたちのために「原発ゼロ」へ！普天間基地即時撤去！

★「消費税大増税」・「社会保障切り捨て」・「TPP」参加・「憲法改悪」を許すな！

★格差社会とんでもない！軍事大国化絶対阻止！参議選で悪政に審判を！

■退会します　（この上なく悲しいニュース）

・清水重信　豊平区　　・中嶋牧夫　豊平区

■道本部幹事会が開かれました（2月24日　労働センターにて）

＊胆振、上川、宗谷、網走、空知、函館、檜山、石狩・札幌（阿部参加）の**8支部参加**。

＊「全国教育要求署名運動」道退教計**5千筆**の目標達成(**4970**筆)※他団体など全道計**64, 540**筆

石狩・札幌1900、渡島・函館530、釧路520、上川旭川484、網走404、檜山300でした

皆さんのご苦労に心より感謝申し上げます。今後もよろしくお願いします。

＊討議の中で各支部から活動状況報告がありました

(1)会員の高齢化が確実に進み、親睦旅行や集い、支部だよりの原稿集めに苦労している。

(2)各支部では会員が点在しており会員の死亡を新聞の死亡欄で知った。

(3)困難な中で支部だよりを定期的発行、旅行行事やパークゴルフ等の交流を深めている。

(4)活動のテーマ「楽しみ7分、運動3分」から「楽しみと運動の統一」へと数年前から　全退教が変えていることが話題となり、道本部より

①新しい情勢の中で全退教の役割や課題が変化してきており「楽しみ7分、運動3分」　という量的な運動から質的な運動へと新たな探求と模索が行われている。

②若い教師の中で退教は、親睦、交流の活動が基本であるが遊んでばかりいるという声も出ている

＊本部役員選出方法は　「立候補制」になっているが、2013年総会で検討する。

■本部総会ご案内(8名以上の参加期待)

5月18日（土）13時より労働センター3F（北9東1）　**米寿・喜寿の方**　現地支部として全道の仲間を笑顔一杯で迎えたいと思います。　**記念品贈呈も**

■憲法を語ろう！道民集会

▼5月3日(金)　10時～かでる2･7ホール

▼記念講演

「憲法と社会保障で、震災復興と原発ゼロを」

▽ 講　師＝日野秀逸氏　（東北大名誉教授）

▼特別報告

「自民党改憲草案の危険性」

▽ 講　師＝**神保大地氏　弁護士**

（「明日の自由を守る若手弁護士の会」共同代表）

只今の現勢です

■総会時(210名)

その後

★入会しました　(3名)
＊退会しました　(2名)
＊亡くなられました　(4名)

■現勢(2010.12.21)　(207名)

ひとりじゃ虐められっぱなしの世の中。

仲間と共に楽しみも、生き甲斐も、運動　も力いっぱい広げませんか。

仲間をたくさん増やしませんか。

〈役員会〉